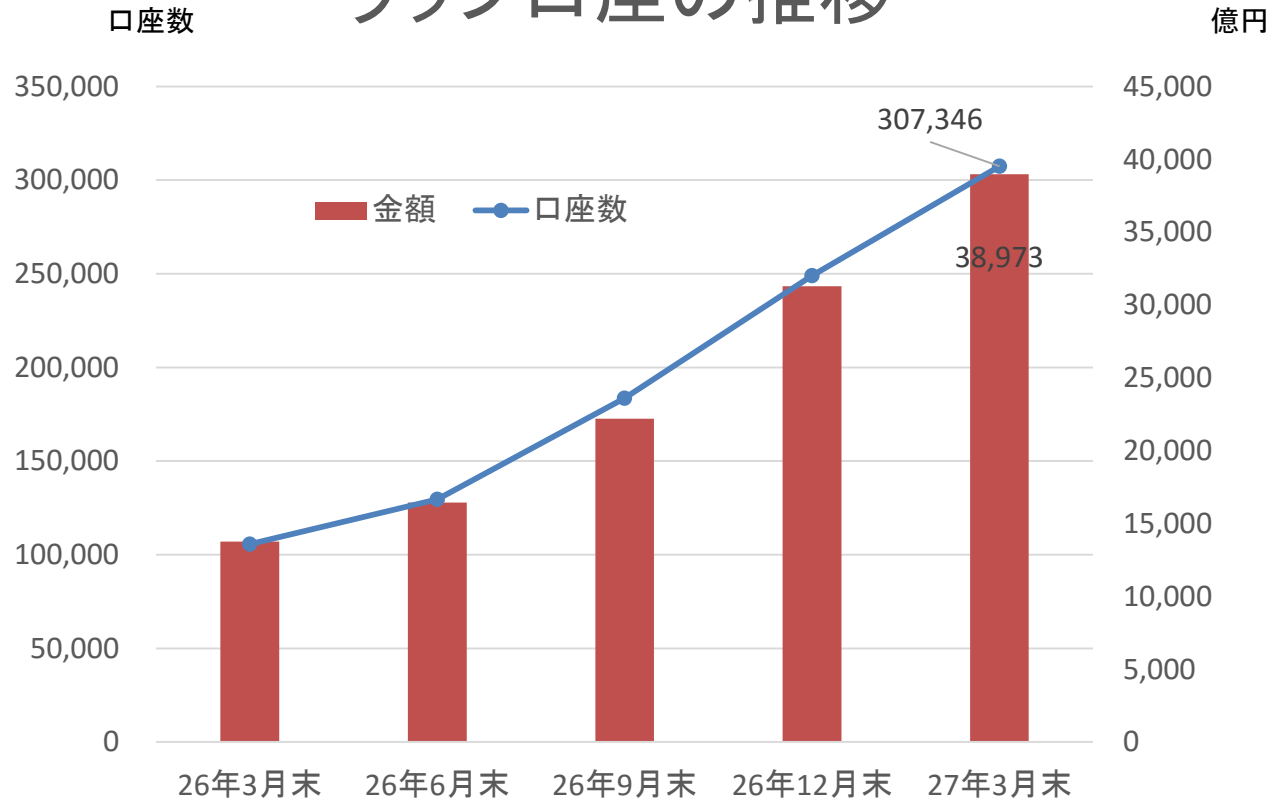


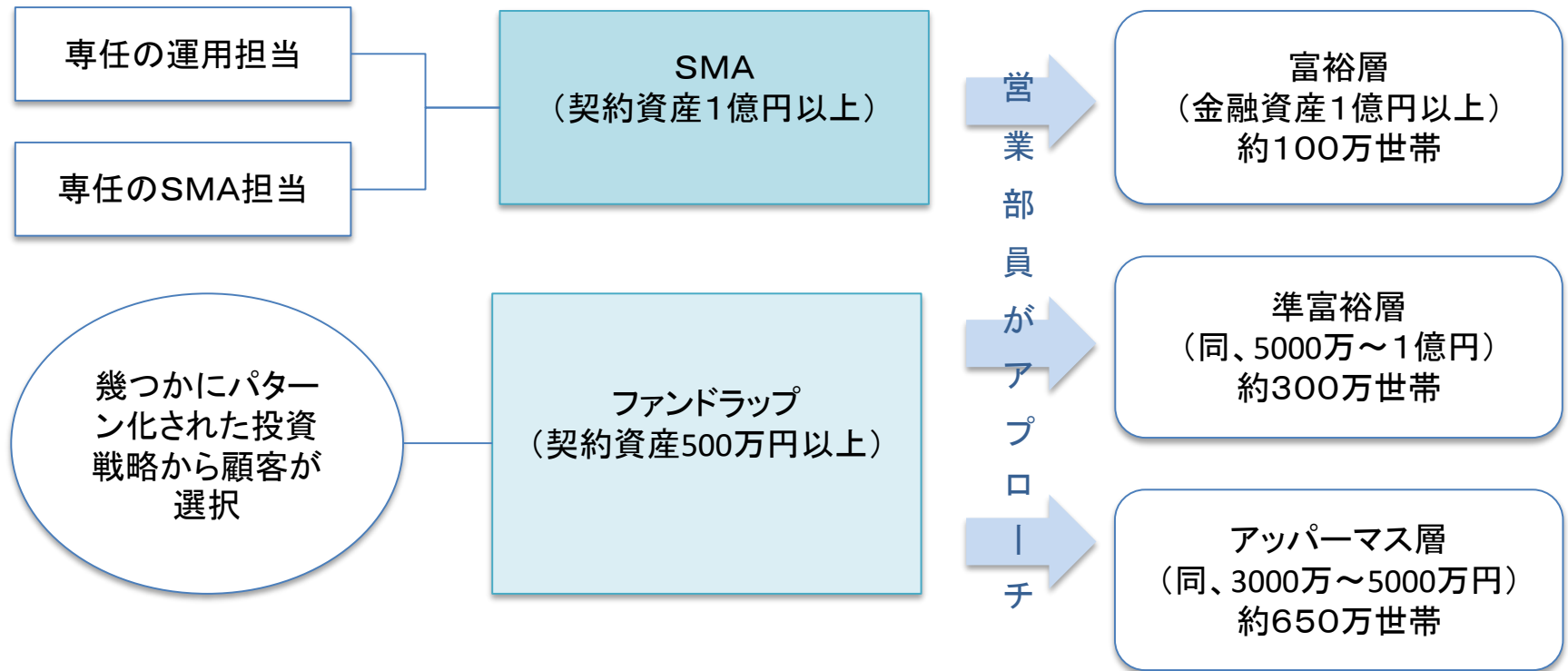
# ラップ口座の推移



※日本投資顧問業協会：統計資料より



# 大手証券のラップ口座イメージ

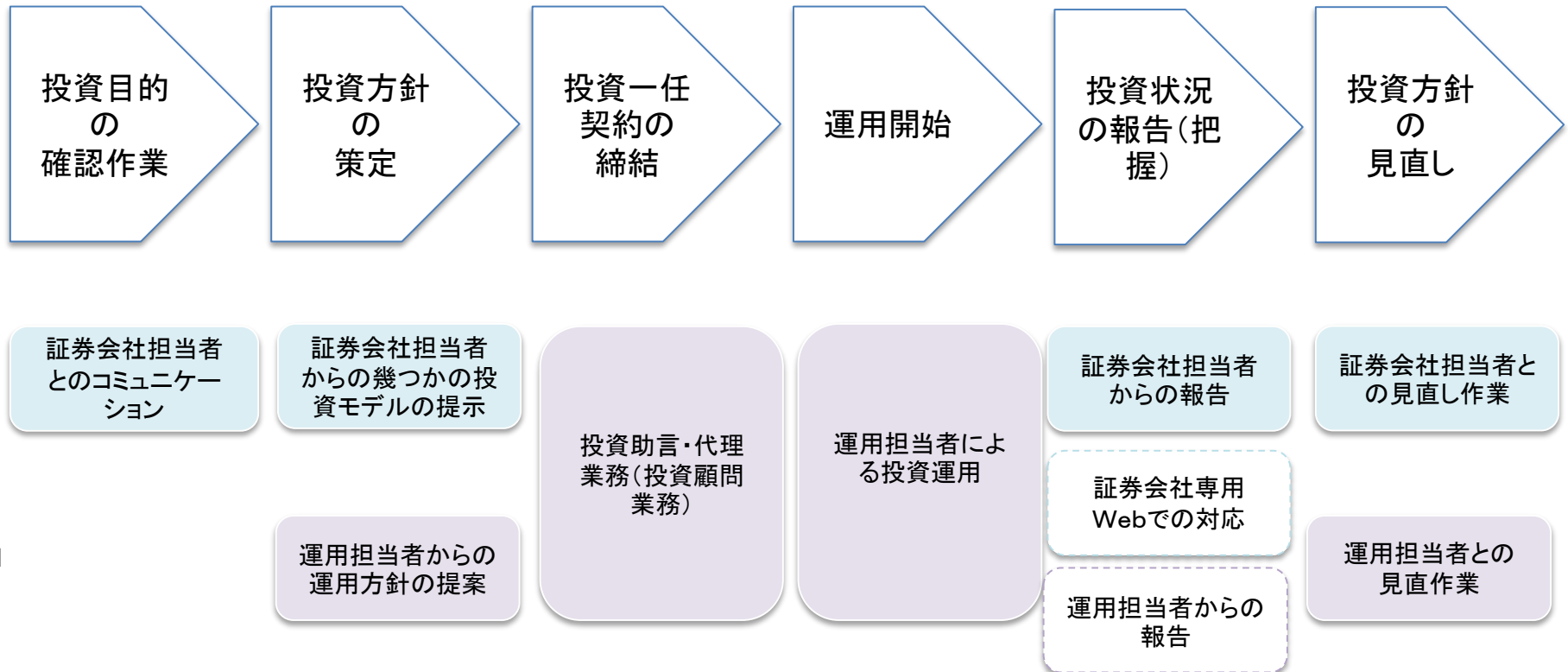


※最近は、契約を定型化することで契約資産の下限を引き下げる傾向が強まっている

# ラップ口座運営概要

※SMA(セパレートリー・マネージド・アカウント)を含む広義のラップ口座

※契約内容により年2度から毎月まで



紫色の部分は、投資助言・代理業登録を行っている証券会社の運用専任者が対応する場合と、投資顧問会社や投資運用会社が専門で行う場合がある

